

第 28 回 上飯田リハビリテーションセミナーのご案内

日 時 : 平成 29 年 11 月 9 日 (木曜日) 18 時 30 分～20 時 30 分

場 所 : 電気文化会館 イベントホール

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-2-5 TEL 052-204-1133

(地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」④番出口徒歩 2 分)

対 象 : 医師、看護師、PT、OT、ST、介護福祉士、MSW などリハビリテーション医療に従事する方

講 師 1. : 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 生涯発達専攻 准教授

山田 実(やまだ みのる) 先生

テーマ : 「サルコペニア」

抄録詳細 : サルコペニアとは加齢に伴う骨格筋機能低下(骨格筋量減少、筋力低下)を指し、2016 年に国際疾病分類に傷病登録された。地域在住高齢者の 15～20%程度、リハビリテーション対象疾患患者の大多数がサルコペニアを有すると考えられており、介護予防領域またはリハビリテーション領域のアウトカムに関わる因子として着目されている。サルコペニアの対策には、運動と栄養の併用療法が有用とされ、近年ではエビデンスの構築も進んでいる。

講 師 2. : 兵庫医科大学 リハビリテーション医学教室 主任教授

道免 和久(どうめん かずひさ) 先生

テーマ : 「ロボットリハビリテーション最前線」

抄録詳細 : 日本全国のリハビリテーション施設にロボットが溢れる時代がすぐそこまで来ている。ロボットは療法士の代わりになるのではなく、医師や療法士がロボットを運動学習のツールとして使いこなすことによって、より高い効果を得ることが最大の役割である。したがって、ロボットリハビリテーション新時代を前に医師や療法士は、運動学習の基礎を学び、ロボットの特性とともに、ロボットの担うべき運動学習の過程などについて認識しておく必要がある。講演では運動学習則を踏まえながら、主なロボットの特徴を紹介し、臨床応用について将来展望等を考察する。

参加申し込み方法

当院ホームページからセミナー参加申込書を印刷いただき、FAX にてお申込み下さい。

※参加希望者が多数の場合は、施設あたりの参加人数を調整させていただいております。

申込受付 : 10 月 10 日 (火) より

締 切 : 10 月 29 日 (日) まで (定員になりましたら締切とさせていただきます。)

参 加 料 : 500 円

〒462-0802 名古屋市中区上飯田北町 3 丁目 57 番地 上飯田リハビリテーション病院内

上飯田リハビリテーションセミナー事務局

TEL 052-916-3681 FAX052-991-3112 [URL:http://www.kami2-hp.jp](http://www.kami2-hp.jp)

第 28 回上飯田リハビリテーションセミナー参加申込書

受付印

貴医療機関名 _____

お申し込み
代 表 者 名 _____

郵便番号 _____

ご 住 所 _____

T E L _____ F A X _____

- ① 職種のいずれかに○印をつけてください。 ②名簿作成のため、氏名は丁寧にご記入下さい。

職 種	参 加 者 氏 名
医師 P T O T S T 看護師 介護士 その他	
医師 P T O T S T 看護師 介護士 その他	
医師 P T O T S T 看護師 介護士 その他	
医師 P T O T S T 看護師 介護士 その他	
医師 P T O T S T 看護師 介護士 その他	
医師 P T O T S T 看護師 介護士 その他	

施設あたりの参加者が多い場合、調整させていただくことがあります。

※ご注意下さい

- ①今回のセミナーは**お一人 500 円の参加費用**がかかります。領収書は当日受付にて配布いたします。
②定員に達し次第、申し込み受付を終了させていただくことがあります。
③申し込み受付後に受付印を押し、代表者宛に申込書を FAX 返信させていただきます。